

村のお米を使用 ～地酒『万葉美人』新酒発売～

宮城県内唯一の村、大衡村の地酒「万葉美人」の新酒が発売された。

地酒「万葉美人」は、大衡村を広くPRするためのお土産品として売り出されたもの。

村内の農家によって大切に育てられた酒米品種「蔵の華」を使用し、奥羽山系からの湧き水で南部杜氏が心を込めて仕込んだ限定酒である。



種類は3つあり、芳醇な旨みと馥郁たる香りが心地よい吟醸酒，米から生まれる本来のコクと深い味わいと香りが特長の特別純米酒，のどごしが柔らかく風味まろやかなにごり酒と豊富に揃っている。

「万葉画家」で知られる洋画家日下常由氏がこの地酒のために描いた「万葉の詩」のラベルが目印だ。

お酒初心者の方でも飲みやすい味わいになっており、大衡村内6店舗でのみ購入できる。

【記事提供：大衡村農業委員会】